

講義名	経営学入門（商学部：1年生のみ）			授業形態	
担当教員	上田 義朗	開講期・曜日・時限	後期 火曜日 2 時限		
		単位数	2	履修開始年次	1 年生
				ナンバリング	

主題と概要
企業経営の知識や理論を自分自身に活用できれば、その人の人生は必ず成功するでしょう。 これは、日本の有名な経営学者の言葉ですが、それに私も賛成です。自分の人生を自分で上手に経営（＝マネジメント）する。このような観点から、経営学の基礎を学ぶことにしましょう。 使用する教科書は最も標準的な優れた内容ですが、2 単位の講義では分量が多すぎるように思います。そこで、その中から重要な章を抜粋して、経営学の基礎的な知識や理論を理解し、その応用を考えることにします。 講義は対面式が原則ですが、宿題や休講の場合にはオンデマンド講義も併用し、休講のない講義（＝補講日を設定しない講義）をします。

到達目標
本講義の受講生は、次のことが可能になるかもしれません。その目標達成は受講生の努力に依存します。 1．経営学の基本的な用語を説明できるようになる。 2．企業経営の考え方の基礎を部分的にも理解して、今後の経営の勉強に興味が持てるようになります。 3．自分のバイト先の企業やお店の経営的な特徴を指摘できるようになる。 4．将来の就職先の企業について少し考えることができるようになる。 5．自分自身の人生をどのように経営すればよいか、自分が経営者の気分になれる。

提出課題
レポートを1～2 回提出してもらいます。 また講義では、出席の代わりに「レスポ」に意見や質問を書いてもらいます。
課題（レポートや小テスト等）に対するフィードバックの方法
毎回の講義で前回の講義内容の復習事項について質問します。またレスポで回答してもらうこともあります。提出したレポートについては、講義中に解説したり、個別の質問に 대응したメールで対応するようにします。

評価の基準
成績評価には次のような基準があります。 1．レポートの提出内容：1 0 点～2 0 点 / 1 回。 2．レスポンの回答：1 点～2 点 / 回。 3．講義中の質問や回答：1 点～2 点 / 回。 4．期末試験（マークシート、添付ファイル参照）：1 0 0 点満点。 5．ただし成績最上位の受講生が9 0 点以上になるように点数を調整します。 6．そのほかに関連の課題レポートの提出で点数を加算します。 以上のような成績評価の原則で採点をしています。
履修にあたっての注意・助言他
優良な教科書があり、そこでは予習や復習の問題や参考文献も記載されています。それらを活用して、しっかり経営学の基礎を学びましょう。 なお、与えられた問題に正しい解答を書くのは高校までの段階。大学では質問に答えるだけでなく、疑問に思うことについて質問して自分で考えてみましょう。こういった問題発見の習慣が、社会人になれた際のニーズを把握したり、新商品や新ビジネスの開発につながります。他人より他社と同じことをしては、ビジネスでは成功も進歩もない。こういった「心構え」を知っただけでなく学んでほしいと思います。

必修にあたっての注意・助言他				
優良な教科書があり、そこでは予習や復習の問題や参考文献も記載されています。それらを活用して、しっかり経営学の基礎を学びましょう。				
なお、与えられた問題に正しい解答を書くのは高校までの段階。大学では質問に答えるだけでなく、疑問に思うことについて質問して自分で考えてみましょう。こういった問題発見の習慣が、社会人になれば、顧客のニーズを把握したり、新商品や新ビジネスの開発につながります。他人または他社と同じことをしていても、ビジネスでは成功も進歩もない。こういった「心構え」を知論だけでなく学んでほしいと思います。				

その他
参考図書は専門書ですが、社会人になって也十分に役立つ内容です。大学院に進学を考えている学生も必須です。 資料は適時、配布します。そのほかの参考図書は教科書を参照して下さい。
授業計画
1．はじめに・・・経営学・実学・科学とは何か。流通科学大学で何を学ぶか。 2．企業経営と経営学の全体像・・・第 1 章・第 2 章（教科書、以下同じ） 3．企業と社会・・・第 3 章 4．企業とインプット（金融資本・労働）市場との関わり・・・第 4 章 5．企業とアウトプット（製品・サービス）市場との関わり・・・第 5 章 6．競争戦略のマネジメント（Part.1）：基本的な考え方（1）・・・第 6 章・α 7．競争戦略のマネジメント（Part.1.1）：基本的な考え方（2）・・・第 6 章・α 8．競争戦略のマネジメント（Part.2）：違いを作る 3 つの基本戦略と仕組みの競争（1）・・・第 7 章・α 9．競争戦略のマネジメント（Part.2）：違いを作る 3 つの基本戦略と仕組みの競争（2）・・・第 7 章・α 10．多角化戦略のマネジメント（1）・・・第 8 章 11．国際化のマネジメント・・・第 9 章 12．マクロ組織のマネジメント・・・第 10 章 13．ミクロ組織のマネジメント・・・第 11 章 14．キャリアデザイン・・・第 1 2 章 15．経営学の広がり・・・第 1 3 章・第 1 4 章
教科書 1 冊を以上のように輪読します。

1. はじめに・・・経営学・実学・科学とは何か。 流通科学大学で何を学ぶか。
 2. 企業経営と経営学の全体像・・・第1章・第2章（教科書、以下同じ）
 3. 企業と社会・・・第3章
 4. 企業とインプット（金融資本・労働）市場との関わり・・・第4章
 5. 企業とアウトプット（製品・サービス）市場との関わり・・・第5章
 6. 競争戦略のマネジメント（Part.1）：基本的な考え方（1）・・・第6章+α
 7. 競争戦略のマネジメント（Part.1）：基本的な考え方（2）・・・第6章+α
 8. 競争戦略のマネジメント（Part.2）：違いを作る3つの基本戦略と仕組みの競争（1）・・・第7章+α
 9. 競争戦略のマネジメント（Part.2）：違いを作る3つの基本戦略と仕組みの競争（2）・・・第7章+α
 0. 多角化戦略のマネジメント（1）・・・第8章
 1. 国際化のマネジメント・・・第9章
 2. マグロ組織のマネジメント・・・第10章
 3. ミクロ組織のマネジメント・・・第11章
 4. キャリアデザイン・・・第12章
 15. 経営学の広がり・・・第13章・第14章

教科書1冊を以上のように輪読します。